



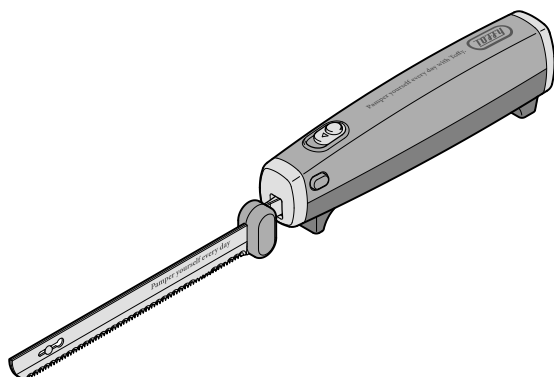
電動マルチナイフ <充電式>

品番：K-EK1

家庭用

もくじ

安全上のご注意	2
使用上のご注意	5
各部の名称	6
USB 接続・充電のしかた	7
ブレードの取り付け・取りはずし	9
使いかた	12
お手入れのしかた	14
故障かなと思ったら	15
製品仕様	16
保証書	16



ユーザーズガイド


このたびは本製品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。
本製品をお使いになる前に必ず本書をお読みいただき、正しくお使いください。
本書は読み終わったあと、大切に保管してください。


LADONNA

安全上のご注意


●必ずお守りください（安全にお使いいただくために）


本書では、お使いになる方や人々への危害、財産への損害を未然に防ぐため、必ずお守りいただきたい事項を次のように表示しています。

 **警告** この表示を守らずに、誤った使いかたをすると、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容を示しています。

 **注意** この表示を守らずに、誤った使いかたをすると、「軽傷を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される」内容を示しています。


●次の絵文字で、お守りいただきたい内容を説明しています。

 してはいけない「禁止」内容です。

 必ず実行していただきたい「強制」内容です。

■ USB ケーブルについて




 **ぬれた手で**の操作や USB ケーブルの抜き差しをしない。
感電・故障の原因となります。

USB ケーブルを傷つけたり、無理に曲げたり、ねじったり、重いものをのせたりしない。
火災・感電・故障の原因となります。

USB ケーブルが傷んだり、USB プラグの差し込みがゆるいときは使用しない。
感電・ショート・発火の原因となります。

5V 1.0A を超える電源から充電しない。
故障・発火の原因となります。

 **お手入れの際には、必ず USB ケーブルをはずす。**
感電・故障・けがの原因となります。

充電時以外は USB ケーブルをはずす。
火災・感電・けがの原因となります。

USB プラグのホコリなどは定期的に取り除く。
火災の原因となります。

電源プラグや電源コードが破損した場合、直ちに使用を中止する。
すぐにお買い上げの販売店、またはお客様ご相談窓口へ点検・修理をご相談ください。
感電・ショート・火災の原因となります。

■ 本体の取り扱いについて



本体の分解や修理・改造をしない。

故障・発火の原因となります。

ストーブやガスコンロなどの熱源や引火性ガスのある場所で使用しない。

火災・爆発・故障の原因となります。

火のそばや炎天下の車内など高温になる場所で充電・使用・放置しない。

バッテリーの液漏れ・発熱・発火・故障の原因となります。

本体を高いところから落とすなど、強い力を加えない。

故障・火災・感電・けがの原因となります。

浴室など湿気の多い場所、屋外では使用しない。

感電・故障の原因となります。

本体・本体開口部に、ピンや針金などの先のとがった金属物や鋭利な物を、入れたり刺したりしない。

感電・やけど・火災・故障の原因となります。

本体に布などをかぶせて使用しない。

モーターが過熱して、発火・故障の原因となります。

お手入れのときは、シンナー・ベンジン・アルコール・研磨剤などを使用しない。

変色・変形・感電・故障の原因となります。

使用中は、本体のブレード取りはずしボタンに触れない。

けがの原因となります。



ブレードの取り付け・取りはずしの際は、絶対にプッシュスイッチおよびスライドスイッチに触れない。

けがの原因となります。

温度の高いところや火気のあるところ、直射日光が当たる場所では使用・保管しない。

変形・破損の原因となります。

本製品のブレード以外の物を取り付けて使用しない。

思わぬ事故を起こす原因となります。

使用時に無理な力を加えない。

故障・破損・けがの原因となります。

本体を水につけない。

本体は防水処理されていませんので、絶対に水につけないください。故障の原因となります。

ぬれた手で使用しない。

ショート・感電・故障の原因となります。

調理以外に使用しない。

故障・破損・けがの原因となります。



破損したとき、破損が疑われるときは、すぐに電源を切り、使用を中止する。

そのまま使用を続けると、火災・感電・けがの原因となります。

付属品はお子様の手の届かないところに保管する。

口に入れたり誤って飲み込むと大変危険です。万が一お子様が飲み込んだ場合は、ただちに医師に相談してください。

使用時以外は、必ず本体からブレードを取りはずす。

けがの原因となります。



警告

安全上のご注意 (続き)

警告

- !** 安全に責任を負う人の監視または指示がない限り、補助を必要とする人（子供を含む）には、単独で使用させない。また、製品で子供が遊ばないように注意する。
感電・けが・やけどの原因となります。

- !** 内蔵電池から電解液がもれたり、異臭がした場合は、火気からすぐに遠ざける。
発火・火災の原因となります。

内蔵電池から出た電解液が服や皮膚に付着した場合は、ただちに水で洗い流す。
皮膚炎や衣服の損傷の原因となります。

注意

- ⊘** 刃には絶対に素手で触れない。
けがの原因となります。

ブレードの取り付け・取りはずし、お手入れのとき以外はブレードに触れない。
けがの原因となります。

ブレードの取り付け・取りはずし、お手入れの際はプラスチックのブレードグリップまたは取り付け部を持つ。
けがの原因となります。

凍った食材やカボチャ、お肉の骨など固い食材を切らない。
けが・故障の原因となります。

充電したまま放置しない。
充電過多になり、内蔵電池の寿命を縮める原因となります。充電時間は約3時間です。

本書に記載されていない操作はしない。
事故・故障の原因となります。

本体を直射日光が当たる場所に置かない。
色あせや熱による変形・故障の原因となります。

- ⊘** タッチセンサーに金属等の通電するものを触れさせない。
誤作動によるけが・故障の原因となります。保管の際もタッチセンサーに金属物等が触れないようにしてください。

- !** 使用時は周囲に人や調理対象以外のものがないことを確認する。
けがの原因となります。

使用時は衣服や髪の毛が巻き込まれないように注意する。
けがの原因となります。

長期間充電しないで放置せず、定期的に充電する。
充電切れの状態が続くと、内蔵電池の寿命を縮める原因となります。

充電は常温にて行う。
充電するときに温度が低い状態、もしくは高い状態では正常に充電ができないことがあります。

ご使用中に下記のような異常を感じた場合は使用を中止する。
発火・けがの原因となります。
・本体が異常に熱い
・焦げくさい
・異常な動作をする

使用上のご注意

- ブレードに食材や水気を残したまま放置しないでください。
カビ・サビなどの原因となります。
- ブレードを 40℃ 以上のお湯で洗ったり、食器洗浄機、食器乾燥機などを使ったりしないでください。
故障・破損・変形の原因となります。
- ブレードを保管する際は必ずブレードカバーを付けてください。
けがの原因となります。
- 食材がブレードにからまったときは動作を停止してください。
そのまま動作を続けると、故障の原因となります。
- ビニール手袋をしていたり、手が乾燥していると、タッチセンサーが反応しない場合があります。
- ブレードの切れ味が悪くなったり、刃に傷や損傷を見つけた場合は使用をやめ、新しいものと交換してください。
お求めになるには、本製品を購入した販売店に K-EK1-BLD とお伝えください。
- 食材は金属製の調理台など固いものの上に置かず、木製のまな板などに置いてください。
けがの原因となります。
- 使用時はまな板を傷つける場合があります。気になる方は市販のまな板シートなどをご使用ください。
- 使用直後は摩擦により刃が熱を持つことがあります。取り付けや取りはずし、お手入れの際はブレードグリップ・取り付け部を持ってください。
- 充電しながらの動作はできません。
充電を停止してから、動作させてください。

内蔵電池（リチウムイオン電池）について

- ・内蔵電池の交換はできません。本体は絶対に分解しないでください。
- ・内蔵電池の充電可能容量は、リチウムイオン電池の特性により、生産時の 100% に対して、経年変化で減少していきます。
- ・充電はある程度放電をして（使用して）から行ってください。常に満充電の状態では充電をしていると、電池の寿命が短くなります。
- ・保管の前には、満充電まで充電し、その後に 1 分ほど動作させてください。電池がない状態や、満充電の状態では保管しないでください。保管中は 1 年を目途に、再度充電を行ってください。（7 ページ「USB 接続・充電のしかた」を参考にしてください。）

長期間ご使用の電動マルチナイフは定期的な点検をお願いします

- ・本体・USBケーブルが異常に熱い。
- ・USBケーブルに深い傷などがある。
- ・USBケーブルを動かすと通電したりしなかったりする。
- ・そのほか異常や故障がある

このような症状が出た、発見したときには、すぐに使用を中止してください。

お客様ご相談窓口 0570-024-389

※IP電話など一部の電話からのご利用はできません。
受付時間 10:00～18:00(土・日・祝日を除く)

商品についてのお取り扱い・お手入れ方法などのご相談、ご転居されたりご贈答品などで、販売店に修理のご相談ができない場合は、「お客様ご相談窓口」にご相談ください。

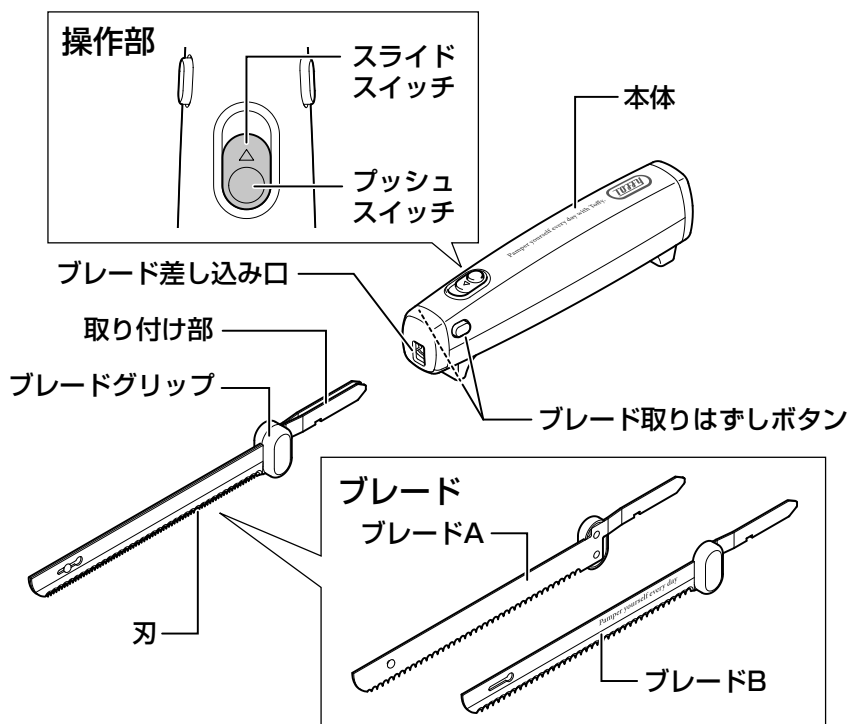
個人情報のお取り扱いについて

株式会社ラドンナおよびその関係会社は、お客様の個人情報やご相談内容をご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また、個人情報を適切に管理し、修理業務などを委託する場合は正当な理由がある場合を除き、第三者には提供しません。

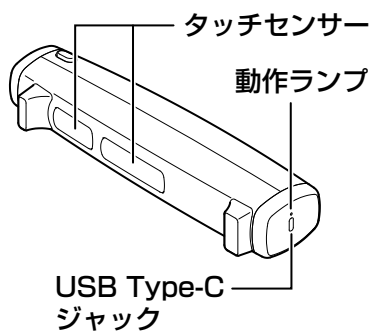
※お問い合わせの際には品名・品番をご連絡ください。

各部の名称

■ 本体正面



■ 本体背面

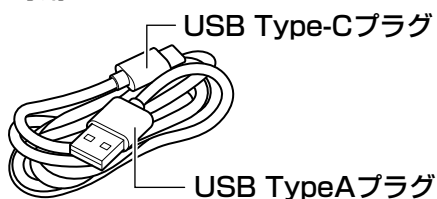


■ 付属品

ブレードカバー



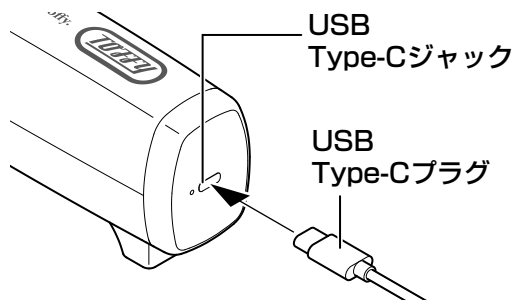
専用USBケーブル



USB 接続・充電のしかた

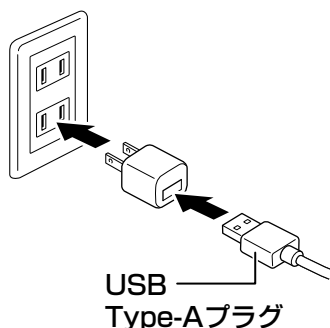
お買い上げ時は十分充電されていないので、充電してからご使用ください。

- 1 付属の専用USBケーブルのUSB Type-Cプラグを本体のUSB Type-Cジャックに接続する。**



- 2 付属の専用USBケーブルのUSB Type-AプラグをACアダプターなどのUSBポートに接続する。**

- モバイルバッテリーの USB ポートからも電源を取ることが可能です。

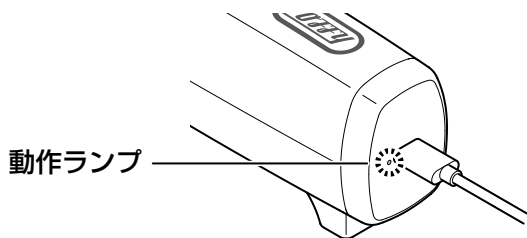


注意

- 5V1.0A が出力できる USB ポートに接続してください。
- USB ハブなどの接続機器の電力供給が低い場合、充電時間が長くなったり、充電できない場合があります。
- トラベル用コンバーターなどの変圧器を使って充電すると、発熱や発火のおそれがあります。
- 一部のパソコンやモバイルバッテリー、USB ハブなどでは、正常に充電できない場合があります。

USB 接続・充電のしかた (続き)

- 3** 充電が開始され、動作ランプが赤色に点滅する。



- 4** 充電が完了すると、動作ランプが緑色に点灯する。

- 5** 必ずUSBケーブルをはずして、使用を開始する。

ブレードの取り付け・取りはずし

ブレードの取り付け

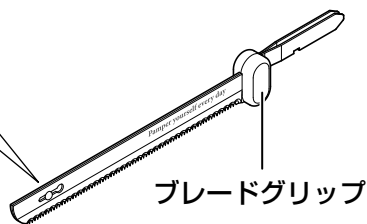
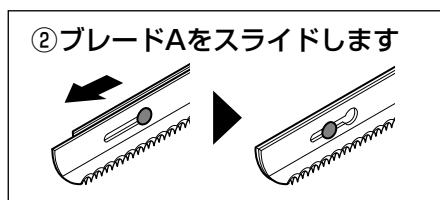
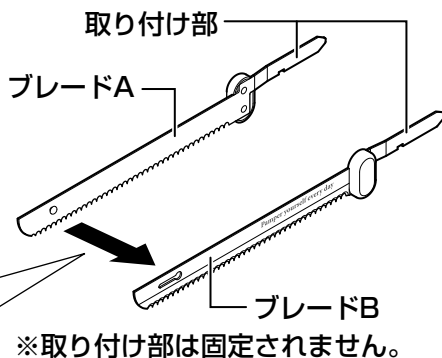
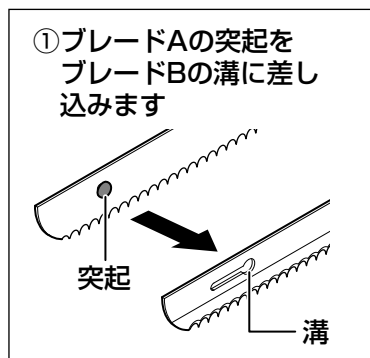


注意

- ブレードを扱うときは、必ずブレードグリップ・取り付け部を持ってください。けがの原因となります。
- ブレードの刃には絶対に素手で触れないでください。鋭利な部分で手や指を切るおそれがあります。
- ブレードの取り付け・取りはずしの際は、絶対にプッシュスイッチおよびスライドスイッチに触れないでください。けがの原因となります。
- 使用時以外は、必ずブレードを本体から取りはずしてください。けがの原因となります。

1 ブレードを組み合わせる。

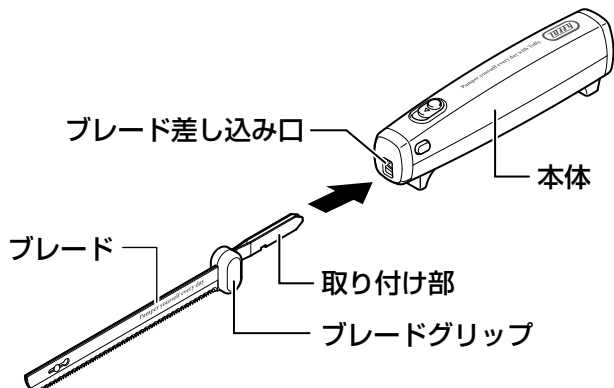
- ① ブレード B 先端の溝の幅が広がっている部分にブレード A 先端の突起を差し込みます。
- ② ブレード A 先端の突起がブレード B 先端の溝の幅が狭い部分に入るように、ブレード A をスライドします。



ブレードの取り付け・取りはずし (続き)

2 ブレードを本体に取り付ける。

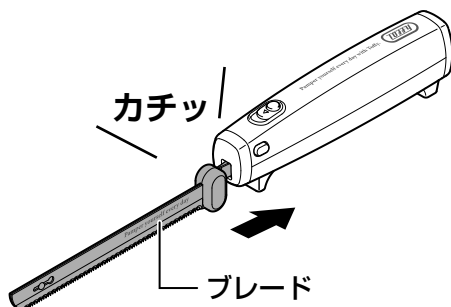
- ブレードグリップをつかんで、ブレード差し込み口に取り付け部を差し込みます。
- 本体と取り付け部が平行になるように、まっすぐ奥まで差し込んでください。



3 A・B両方のブレードが固定されたことを確認する。

- 固定されると、「カチッ」と音がし、ブレード A およびブレード B が前後に動かなくなります。ブレードグリップを軽く引っ張り、ブレードが抜けないことを確認してください。正しく装着されていないと動作中に抜けることがあります。

※二つのブレードが前後にずれて装着されることがありますが、問題なくご使用いただけます。
(二つのブレードが交互に動くことによって食材を切る仕組みです。)

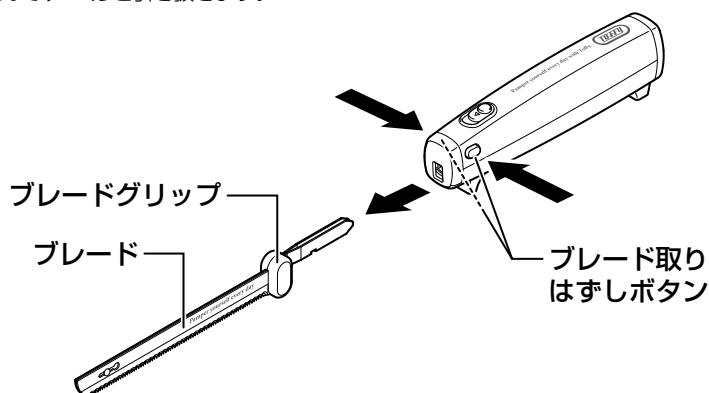


ブレードの取りはずし

⚠ 注意 必ず動作が停止したことを確認してから行ってください。
けがの原因となります。

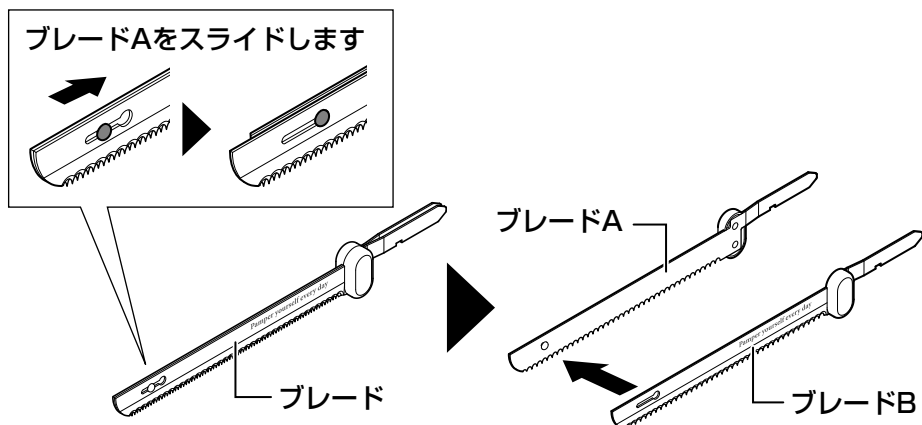
1 本体からブレードを取りはずす。

- 本体左右のブレード取りはずしボタン（2箇所）を同時に押しながら、ブレードグリップをつかんでゆっくりと引き抜きます。



2 ブレードを分解する。

- 使用後は、必ず分解してお手入れしてください。
- ① ブレードA先端の突起がブレードB先端の溝の幅が広い部分に入るように、ブレードAをスライドします。
- ② ブレードAの突起が抜けるようにブレードAとブレードBを分離します。



使いかた

⚠ 注意

- 周囲に人や調理対象以外のものがないことを確認してください。
- 使用時は絶対にブレードに触れず、本体を持ってください。
動作中のブレードに触れると、けがの原因となります。
- 使用中は本体を確実に握り、絶対に手を離さないでください。
落としたり、本体が思わぬ方向に動いてけがの原因となります。
- 使用中は、本体のブレード取りはずしボタンに触れないでください。
ブレードがずれたり、はずれて飛び出し、けがの原因となります。
- 切る食材は、安定した木製のまな板などの上に置いてください。
不安定な場所で使用すると、ブレードの横滑りや跳ね上がりによるけがの原因となります。
- 使用時はまな板を傷つける場合があります。気になる方は市販のまな板シートなどをご使用ください。

1 USB接続して本体を充電する。

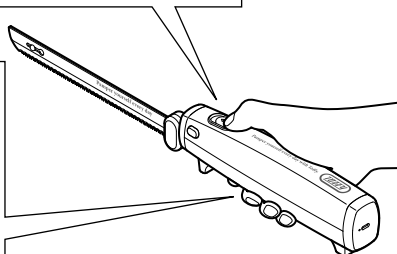
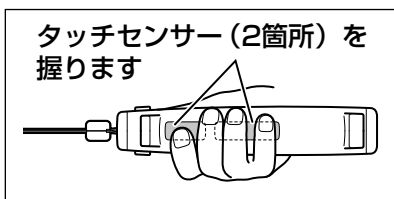
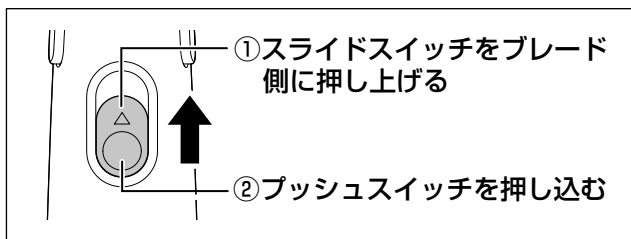
- 7 ページ「USB 接続・充電のしかた」を確認してください。

2 ブレードが本体にしっかり固定されていることを確認する。

- 9 ページ「ブレードの取り付け・取りはずし」を確認してください。

3 二箇所のタッチスイッチに同時に触れるように握り、スライドスイッチをブレード側に押し上げる。

- プッシュスイッチを押している間だけ動作します。
- 本体を確実に握ってください。ブレードが動き始め、本体が振動します。
- 持ち手部分のタッチセンサー（2 箇所）を同時に握らないと、動作が開始されません。
- ビニール手袋をしていたり、手が乾燥していると、タッチセンサーが反応しない場合があります。

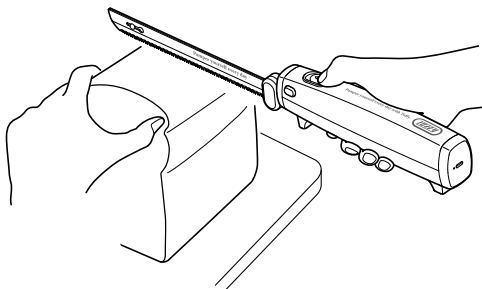


4 食材を切る。

- 切る箇所の上から、ブレードを軽く押し当てます。

⚠ 注意

凍った食材やカボチャ、お肉の骨など固い食材を切らないでください。
けが・故障の原因となります。



- 一度に連続で動作できる時間は約 10 分です。
- 連続使用（目安時間約 10 分）等によりモーターが高温になると動作が停止します。一旦使用を停止し、モーターの熱が冷めるまで 30 分以上お待ちください。
- 動作ランプは以下の表に従って本体の状態を示します。

使用時	緑色に点灯	動作中
	赤色に点灯	電池残量低下
	赤色 / 緑色に交互点滅	過負荷による停止
	赤色に点滅	高温による停止
充電時	赤色にゆっくり点滅	充電中
	緑色に点灯	満充電

- 動作が停止した場合は 15 ページ「故障かなと思ったら」をご確認の上、適切な対処方法をとってください。

5 プッシュスイッチおよびスライドスイッチから手を離し、動作を停止する。

- 使用後は、必ず本体からブレードを取りはずしてお手入れしてください。
- ブレードの取りはずし方は 11 ページ「ブレードの取りはずし」をご確認ください。

お手入れのしかた

⚠ 注意

- 本体に直接水をかけたり、水に沈めたりしないでください。やけど・火災・故障の原因となります。
- 本製品のお手入れに、食器用洗剤以外の洗剤や研磨剤を含む洗剤、シンナー、ベンジン、アルコール、磨き粉、金属タワシなどは使用しないでください。傷がついたり、変色したりする原因となります。
- 食材や水気を残したまま、放置しないでください。ブレードがサビたり、劣化が早まる原因となります。
- お手入れする際は、必ず専用 USB ケーブルをはずしてから行うようにしてください。
- ブレードを 40℃ 以上のお湯で洗ったり、食器洗浄機、食器乾燥機などを使ったりしないでください。

本体

汚れたときはブレードを取りはずし、固くしぼった布で拭きます。
長時間汚れたままにしておくと、汚れが取れなくなることがあります。

ブレード

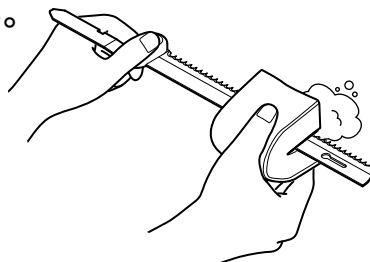
1 本体からブレードを取りはずし、分解する。

- ブレードの取りはずし方は 11 ページ「ブレードの取りはずし」をご確認ください。

2 ブラシやスポンジに食器用洗剤をつけ、ブレードグリップ・取り付け部を持ちながら刃部分をこする。

⚠ 注意

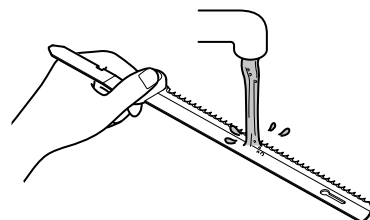
- 必ずブレードグリップ・取り付け部を持ちながら洗ってください。
- ブレード部分をこするときは刃が外側を向くようにスポンジ等ではさみ、直接ブレードに手が触れないようにしてください。



3 ブレードグリップ・取り付け部を持ちながら流水で洗剤を流す。

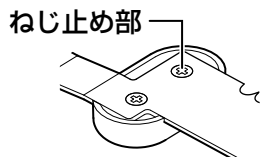
⚠ 注意

必ずブレードグリップ・取り付け部を持ちながら洗ってください。



4 乾いた布で水分を拭き取る。

- ブレードのねじ止め部はサビやすくなっています。特に注意して水を拭き取ってください。



⚠ 注意 刃に直接触れないでください。

5 ブレードにブレードカバーを取り付け保管する。

⚠ 注意 保管時は必ず本体からブレードを取りはずし、ブレードカバーを装着してください。

故障かなと思ったら

故障かなと思ったら、修理の依頼をされる前に、下記のことをお調べください。

こんなとき	原因	対処方法
電源が入らない/ 充電ができない	USB ケーブルのプラグが本体のジャックからはずれたり、ゆるんでいる。	正しく接続してください。
	適切な出力の電源を使用していない。	電源は出力電圧 5V で出力電流 1.0A のものをご使用ください。
ブレードが動かない	長時間使用している。 (動作ランプが赤色に点滅している)	連続使用 (目安時間約 10 分) 等によりモーターが高温になると動作が停止します。一旦使用を停止し、モーターの熱が冷めるまで 30 分以上お待ちください。
	固い食材を切っている。 (動作ランプが赤色 / 緑色に交互に点滅している)	凍った食材やカボチャ、お肉の骨など刃に大きな負荷がかかった場合動作が停止します。
	ブレードが本体に確実に固定されていない。	動作が停止していることを確認してから、ブレードを本体に差し込み直してください。→ 9 ページ
	ブレードとブレードの間に、食材などがはさまったりこびりついている。	ブレードを取りはずし、お手入れしてください。→ 14 ページ
	ブレードが変形している。	直ちに使用を中止し、ブレードを新しいものと交換してください。
ブレードがずれた状態 で装着される	本製品は二つのブレードが交互に動く仕組みのため、出荷時または前回使用時の状態によっては、二つのブレードが前後にずれて装着されることがありますが、問題なくご使用いただけます。	

製品仕様

品名	Tofy 電動マルチナイフ <充電式>		
品番	K-EK1		
本体寸法	約 450 (W) × 62 (H) × 41 (D) mm (ブレード含む) 約 222 (W) × 62 (H) × 41 (D) mm (ブレード含まず)		
刃渡り寸法	約 202mm		
重量	約 402g (ブレード含む)		
充電電池	リチウムイオン蓄電池 3.7V 2,000mAh (保護回路付)		
電源	5V 1.0A (USB 充電式)	充電時間	約3時間
満充電後駆動時間	約 40 分間	電源コード長	約 0.8m
主な材質	ABS 樹脂 (本体)、ステンレス鋼 (ブレード)	生産国	中国
付属品	ブレードカバー、専用 USB ケーブル、ユーズガイド (保証書含む)		

※ 商品改良のため、本製品の仕様やデザインは予告なく変更されることがあります。

※ 「Tofy」は(株)ラドンナ、(株)キングジムの登録商標です。